

CBT 受験規約

本規約は、株式会社ジェイジェイエスプラス（以下「当社」という）が提供、配信、実施する試験、検定、検査（以下「試験」という）の予約システムを含む試験配信サービス（以下「本サービス」という）を利用するにあたり、受験者が同意する必要がある規約です。受験者が受験者情報登録時に「同意する」ボタンをクリック、または当社の指定するその他の方法で受験者情報の登録手続きを完了した場合、受験者は本規約に同意したものとみなされます。

【受験者情報登録に関する事項や本サービスの利用に関する事項】

1. 登録している受験者情報に変更があった場合は、ただちに当社の指定する方法で変更の手続きを行ってください。
2. 本サービスにおいて利用するメールアドレスとこれに対応するパスワードは、第三者に推測されづらい文字列にて設定の上、ご自身で責任をもって保管してください。
3. メールアドレスとこれに対応するパスワードが盗用された場合、当社では責任を負いません。パスワード内容の変更依頼をただちに当社へ申し出てください。
4. メールアドレスとこれに対応するパスワードによって行われた受験予約は、そのユーザーIDに対応する受験者情報の主体であるところの受験者によってなされたものとみなし、本サービスの利用が第三者によって行われた場合も、受験者は受験料やその他の債務のすべてを負担する必要があります。

【受験予約に関する事項】

1. 受験者は、受験予約を行う場合には、企業、協会などの実施団体（以下「主催者」という）が定める受験予約受付期間内に、受験予約を行い、受験料を支払うものとします。
2. 受験予約に関して、受験者が当社および主催者の指示に従わない場合、および本規約に同意しない場合には、いかなる理由によっても、受験予約を受け付けません。
3. 受験者は、当社および主催者から送付するメール・電話または郵便物を受領できる環境（有効な電子メールアドレスの所持等）を有していることが求められます。受領できない、または確認を怠った等の理由で受験に支障が生じた場合であっても、当社および主催者は一切責任を負いません。
4. 受験者は、受験予約をするにあたり、主催者が定める「規約」を事前に同意する必要があります。受験予約を完了した場合、受験者は、当該規約に同意したものとみなされます。

【受験予約の変更（日時・会場）およびキャンセルに関する事項】

1. 受験者が受験予約を完了後、受験を予定している日の3日前までであれば、受験者は、受験予約の内容の変更（日時、会場）をマイページより行うことができます。ただし、受験予約自体のキャンセル、取消しおよび受験者の変更は一切受け付けません。

【特別措置に関する事項】

1. 車いすでの受験を希望される場合、
または身体的・精神的な理由で特別な配慮が必要な場合には、受験予約にあたり当社までご相談く

ださい。受験予約の完了後のご相談には、対応できかねる場合があります。

【試験中に関する事項】

1. 受験者は、試験当日受付にて、本人確認書類の提示による本人確認を必須とします。
2. 受験者は、受験に際して、以下の事項に同意する必要があり、同意の証として、受験当日に同意の署名を求められます。なお、受験者は、同意の署名を拒絶した場合、受験することができません。
3. 本人確認書類以外の私物（携帯電話、財布、腕時計、帽子、かばん、コート等を含む）を試験室に持ち込むことはできません。試験監督官に指示された方法で試験室外に保管する必要があります。
4. 試験監督官から渡されたメモ用紙や筆記用具、その他の貸与品を、試験開始前は使用することができません。また、試験終了後、メモ用紙や筆記用具、受験ログイン情報の記述された用紙、およびその他の貸与品のすべてを試験室から持ち出すことを禁止しており、従わない場合は、故意、過失問わず、不正行為とみなします。
5. 試験室に入室した後は、指定された PC ですみやかに試験を開始してください。
6. 試験中に、Windows のログオフやユーザーの切断、試験と関係のないアプリケーションやソフトウェアの起動、PC 本体の電源を切る行為は禁止されています。
7. 試験中は飲食、喫煙、会話、その他の受験者に迷惑となる行為は禁止されています。
8. 試験中は、試験の公平性や安全の確保のため、試験監督官による目視やその他の方法により監視され、ビデオ録画やその他の方法で記録される場合があります。また、受験の妨げになるような事態が発生した場合は、直ちに試験監督官に報告してください。
9. 試験監督官は試験内容に関する質問に一切お答えできません。
10. 原則として、試験中に休憩を取ることはできません。一旦試験室に入室した後は、試験終了まで退室することはできません。試験終了前に退室した場合には、その時点で試験を棄権したものとみなされ、この場合、受験料は返却されません。ただし、試験が休憩に関する特別な指定をしている場合は、この限りではありません。
11. 試験問題や解答等の試験内容を、試験室の外に持ち出すことは固く禁じられています。また、試験内容は、いかなる手段をもってしても、第三者に伝えてはなりません。
12. 試験中に受験者に帰属しない何らかのトラブルが発生し、試験が中断した場合には、再受験することができます。ただし、その際に最寄りの会場までの交通費以外の経費について（例えば、失われた試験時間に対しての時間給や実際に受験した会場までの交通費等）を請求することはできません。

以上の注意事項に反する行為を受験者が行った場合には、当社および主催者の判断により、受験者の試験結果を無効する、資格を剥奪する、および損害賠償を請求する等の何らかの対処を行うことがあります。

【テストセンター・試験会場利用に関する事項】

テストセンター・試験会場利用にあたっては、以下の点について遵守いただくものとします。

1. 試験主催者より持ち込みが許可されている電卓・資料・テキスト等がありましたら、受付時に必ず自身で試験監督者へお申し出ください。受付後にお申し出いただいても許可できません。

2. 試験室には原則として本人確認書類、試験監督者から配布されるメモ用紙・ペン、ロッカーのカギ、会場が配布した荷物収納バック以外を持ち込むことが出来ません。携帯電話・スマートフォン・PCなどの電子機器、腕時計、財布、帽子、かばん、コートなどの私物は、試験監督者の指示の下、所定の場所に保管してください。許可されたもの以外を試験室に持ち込んだ場合、故意・過失問わず不正行為とみなされ試験は無効となります。

3. 電子機器は預ける前に電源を切ってください。なお、私物の紛失や盗難については当センターでは一切責任を負いません。

4. 試験開始前にパソコン画面に表示されている氏名・試験科目名等の情報が本人のものであることを必ず確認の上、開始してください。

5. 試験監督者の試験開始合図まで、パソコン、配布されたメモ用紙、ペンに触れないでください。

6. 試験中は私語・飲食・喫煙・騒ぐ等、他の受験者の迷惑となる行為は禁止されています。違反した場合試験を中止し退出いただきます。

7. 試験実施に支障をきたす問題が発生した場合には、速やかに試験監督者にお知らせください。

8. 試験内容に関する質問について、試験監督者は回答する事が出来ません。受験後に試験実施団体に直接お問合せください。

9. 試験の途中で受験者自身が試験を終了させた場合、過失であっても試験の再開はできません。既定の試験終了時間前に試験を終了させる場合は受験者の責任の下、操作を行ってください。

10. 試験中に何らかの障害で試験が中断した場合は、試験監督者の指示に従ってください。試験機材の破損・ネットワーク障害等の理由により解答済みの「解答データ」が保存されず、途中から試験が再開できない場合があります。解答が保存されていない場合や試験が継続できない場合は再受験となる場合があります。

11. 試験終了後は試験監督者の指示または当センターの規則に従い退室してください。

12. 試験監督者より結果レポートを忘れずに受け取ってください（※試験科目によっては結果レポートの受け取りが無い場合もあります）

13. 試験問題や解答内容を試験室からの持ち出す事、ならびにその情報を第三者と共有する事を禁止しています。試験終了後は試験監督者の指示に従い、配布されたメモ用紙、ペン等の試験資材を全て返却してください。違反した場合は、故意・過失問わず不正行為とみなされ試験は無効となり試験主催者より処罰を受ける場合があります。

14. 試験会場、実施中において受験者に帰属しない何らかのトラブルが発生し、試験が実施できなかった場合、再受験することができます。ただし、その際に最寄りの会場までの交通費以外の経費について（例えば、失われた試験時間に対しての時間給、トラブルが発生した試験会場までの交通費等）請求することはできません。

15. 受験者は、試験当日受付にて、本人確認書類の提示による本人確認を必須とします。

16. 受験者は、受験に際して、会場受験規約の事項に同意する必要があるあり、同意の証として、受験当日に同意の署名を求められます。なお、受験者は、同意の署名を拒絶した場合、受験することができません。

17. 試験中に、Windows のログオフやユーザーの切断、試験と関係のないアプリケーションやソフトウェアの起動、PC 本体の電源を切る行為は禁止されています。禁止されている行為を行った場合、不正行為とみなし退席頂きます。

18. 原則として、試験中に休憩を取ることはできません。一旦試験室に入室した後は、試験終了まで退室することはできません。試験終了前に退室した場合には、その時点で試験を棄権したものとみなされ、この場合、受験料は返却されません。ただし、試験が休憩に関する特別な指定をしている場合は、この限りではありません。

以上の注意事項に反する行為を受験者が行った場合には、当社および試験実施団体の判断により、受験者の試験結果を無効する、資格を剥奪する、および損害賠償を請求する等の何らかの対処を行うことがあります。

【全般に関する事項】

1. 当社は、本サービスを提供するための設備、通信回線等の保守その他工事をする場合、予めその旨を当社が適切と判断する方法によって受験者に通知し、必要な範囲内で本サービスを一時停止することができます。ただし、緊急の場合、当社は受験者への通知を行わない場合があります。

2. 地震、火災、ストライキ、輸送機関の遅れ、内乱、戦争、政府の指揮、伝染性疫病、当社が準備する情報処理施設以外の通信回線の障害等により、当社の責によらず、本サービスの提供が中断される場合、当社は免責されます。

3. 受験者が本規約を遵守しない場合、または受験者による不正行為があった場合について、当社および主催者は、それぞれの判断によって、受験者の試験結果を無効とする等、何らかの対処を行うことがあります。

【規約の変更に関する事項】

1. 当社は、次の各号に定める場合、受験者の同意を得ることなく、本規約を変更することができるものとします。

① 本規約の変更が、受験者の一般の利益に適合する場合。

② 本規約の変更が、本検定の目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容、その他の変更にかかる事情に照らして合理的なものである場合。

2. 当社は、前項による本規約の変更にあたり、変更実施日の1ヶ月前までに、本規約を変更する旨および変更後の本規約の内容を当該ページに掲示することにより受験者に通知するものとします。

附則

本規約は令和3年1月1日から施行されました